

報告日 令和7年12月9日

報告回次 2日目

令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	志布志市			代表者名	下平 晴行
担当者部署(属性)	企画担当	担当者部署名	総合政策課	連絡先電話番号	099-472-1111
担当者役職	主事	担当者氏名	中吉 聖仁	連絡先E-mail	
住所	899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1-1				

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

1-3. 支援を求める内容

支援方法	職員向け啓発・研修（複数団体）	事業名	デジタル推進事業（SNS広報）		
概要	デジタルを活用した効果的な情報発信について研修を行う。研修において、専門家による講演を行っていただきたい。				
支援を求める分野	ICT活用広報				

2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1.

対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和7年12月9日	講演(実地)	13時00分	17時00分	
				活動時間（分）	240

2-2.

会場名	有明地区公民館	最寄駅	志布志駅
派遣場所	所在地 鹿児島県志布志市有明町野井倉1756	最寄駅からの交通手段	バス

3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	河井 孝仁
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	デジタルを活用したシティプロモーションについて、ワークショップを活用しながら具体的な手法や、その他広報についての考え方も講演いただき、大変参考になる講演会となったため。参加者がただ聞くだけの講演会にならず、和やかな雰囲気で講演会を進めることができた。
アドバイザーへの要望事項	特になし。



4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者

属性	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】		合計人数	24人
	自治体職員	住民	企業・団体	その他(学生など)
人数	24	0	0	0

4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	圏域の魅力を効果的に発信するにはSNS等のデジタルを活用した広報が必要不可欠であるが、見識が不足しており、十分に活用できていない。デジタルを活用した広報について見識を深めるために、専門家を招いて講演・ワークショップを実施して、圏域の情報発信力向上に努める必要がある。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	デジタルを活用したシティプロモーションについて、見識を深め、自立圏の構成市町が効果的な広報を行えるようになり、圏域の情報発信力の向上を目指す。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	デジタルを活用したシティプロモーションについて、講演会とワークショップを実施してもらい、ターゲットの設定や、効果的な情報発信の手法について学ぶことができた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	圏域の魅力を効果的に発信するためのSNS等の運用方法や広報手法について学び、今後の広報活動の参考とすることができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
	デジタルを活用したシティプロモーションの手法、効果的な広報活動の手法	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	特になし。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(E X C E L や P D F での分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	講演会の参加者のうち、約80%が「参考になった」との回答をいただいた。 ターゲットの設定や具体的な広報手法を学べたことが参考になったとの意見が多く、ワークショップも好評であった。	
4－3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	圏域の魅力を効果的に発信していくために、今回学んだことを今後の広報活動に活用していく。	
4－4. 事業の最終的な目指す姿	圏域の情報発信力が向上することで、住民が圏域の様々な情報を効果的に入手できるようになることで、住んでいる地域の魅力等を知ることによって住民の幸福につなげる。	
5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可		
掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可	
<div>なおくその他＞を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください</div>		
6. 地域情報化アドバイザー支援の様子		
今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」を数枚程度貼り付けて下さい。		
<div></div>		